

高橋けいすけ

県議会報告



No. 56	自宅/山形市高堂1-5-20-3 ☎023-643-4847
2025年3月25日	県議会/県政クラブ執務室 ☎023-630-3211
発行人/高橋啓介県議会議員	

持続可能な労働環境を！

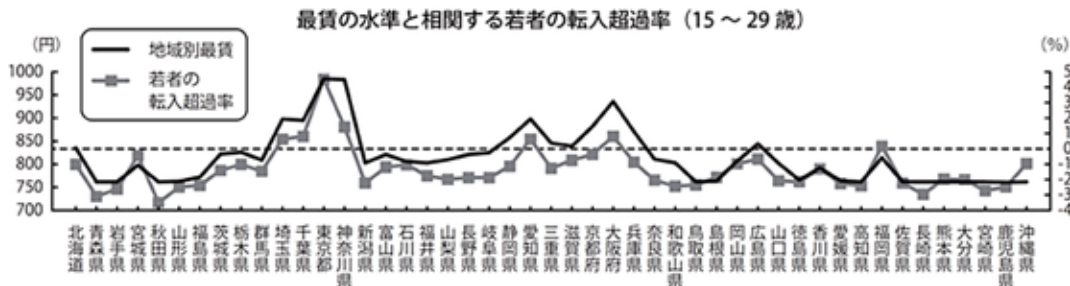
年明け早々、知事選挙が行われ1月26日に吉村知事の5期目当選が確定しましたが、多くの県民の方々が疑問に思った選挙ではなかったでしょうか。現在の公職選挙法は、地方議員に立候補する方を除いて3ヶ月以上の住所要件を必要とせず、首長や国会議員に立候補しようと思えば、どこからでも出られる法律になっています。選挙民が「政策」を選択して決めることを考えれば、住所要件を定めている地方議員の制度を改正すべきなのか…非常に考えさせられた選挙でありました。

さて、山形県の人口も新年度で100万人を割る現状にあり、どこの地方都市も人口減少という問題を抱えております。

議員として長年務め、いろいろな提案を行って参りましたが、何が大きく変わったのか…振り返ってみますと、何と言ってもバブル崩壊後の国の政策に起因していると思われます。多くの方々から「失われた20年、あるいは30年」と言われ続け、景気の回復もさることながら、大きく変わったのが雇用環境ではないでしょうか。不安定雇

用の派遣労働者〔昭和の時代は厳しく運用し、製造業などでは禁止していた〕を増やし、4割弱の方々が『非正規労働者』となっています。持続可能な雇用環境とはなり得ていませんし、この雇用環境を改善しない限り、人口減少に歯止めをかけることは困難といえます。

この度の議会で吉村知事は、若者の県外流出の大きな要因は「仕事・賃金」であり、魅力ある働き場の創出と確保に向け経済界と一緒に取り組んでいく決意を述べられました。また、若者の県外流出に関して厚生労働省のデータでも最低賃金が低い県ほど流出が多いことも明らかになっており、現在の3ランクを1ランクにするよう早急に政府に働きかけていくべきです。まさに、国民の声を反映させる国会にしていくことが大切ではないでしょうか。



厚生労働省労働基準局賃金課提供データより編集部作成

2月
定例議会

人と自然がいきいきと調和し
真の豊かさと幸せを実感できる山形

令和7年度当初予算案6,754億円 可決成る

去る2月25日から3月19日まで2月定例議会が行われ、昨年の災害復旧予算含め提出議案全てにつきまして全会一致で可決成立となりました。

また、第4次総合発展計画につきましても、後期計画に対しまして県民の声を受けて新年度からスタートして参ります。人口減少が進む中で、これまで同様の右肩上がりの政策では財源不足が心配されるため、議会におけるチェック機能を活かして頑張って参ります。

以下、新年度の主な事業について掲載いたします。

主な事業 (2月補正が含まれているものもあります)

●：新規 ◎：拡充 単位：百万円

1. 中長期を見据えた「人口減少対策」の強化
【安心して暮らし働くことができる環境づくり】

- ◎0～2歳児の保育料無償化に向けた段階的な負担軽減……………989
- ◎若者・子育て世帯への移住支援金の拡充々々な県単独支援による移住促進……………118
- アンコンシャス・バイアスの解消等の地域づくりの推進……………24
- 女性の賃金向上、正社員化、キャリアアップの促進等……………92
- ◎就労継続支援B型事業所の工賃向上に向けた総合的な支援……………34

【次代を担うこども・若者の教育の充実】

- ◎県立学校の校舎整備（新庄志誠館、上山高等養護、山形盲、洋式トイレ整備等）…3,211
- 本県における夜間中学の在り方の検討……………3
- フリースクール等の利用料支援等を通じた多様な教育機会の確保……………3
- ◎私立学校の運営・授業料等負担軽減（入学金の支援を拡充）……………7,672

【活力あるまちづくりの推進】

- ◎新スポーツ施設についての検討の深化……………26
- 県立博物館の移転整備に向けた基本構想の策定等……………35

【多文化共生の推進】

- ◎外国人材の受入拡大・定着等に向けた総合的な支援……………40
- 国際交流の拡大に向けた県招へいによる海外からの研修受入れ……………13

【国内外の活力を呼び込む交通ネットワークの形成】

- ◎山形・庄内空港の機能強化と滑走路延長等への検討……………126
- 山形新幹線新トンネル整備基金積立金…501

2. 時代の変化を推進力とした「産業の稼ぐ力の向上」

【高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化】

- ◎製造業やIT関連企業等の積極誘致に向けた企業立地促進補助金等の交付……………1,924
- ◎中小企業まるっとサポート補助金による設備投資等への支援……………246
- 商工業振興資金の新規融資枠750億円の確保

【環境と経済の好循環の創出】

- 水素社会の実現に向けた機運醸成及び水素関連ビジネスへの参入支援……………82
- 洋上風力発電の拠点となる酒田港の機能強化……………7,711
- 蔵王の樹氷復活に向けたオオシラビソ林再生計画の策定等……………15
- やまがた百名山でのスタンプラリーの開催と山岳資源の保全活動の担い手確保……………19

【力強い農林水産業の振興・活性化】

- やまがたフルーツ150周年を契機とした県産果物の魅力発信……………99
- 就農準備・初期段階における新規就農者への資金や機械・施設等整備の支援等… 1,005
- 果樹産地維持のためのスピードスプレーヤーの更新支援…………… 100

【国内外からの観光・交流人口の拡大】

- 銀山温泉と県内観光地を結ぶ広域連携に向けた調査・検討…………… 8
- 「ラーメン県そば王国」等の地域資源を活用した観光誘客と県内周遊の促進……………37
- 付加価値が高い観光地づくりとインバウンド旅行商品の造成支援…………… 131
- 国際チャーター便と外航クルーズ船の誘致推進及び受入態勢整備…………… 216

3. 様々なリスクへの対応強化による「安全・安心の確保」

- 令和6年7月の大雨災害からの復旧・復興……………19,269

【災害に強い強靱な県土づくり】

- 激甚化・頻発化する豪雨災害を踏まえた治水対策の推進……………14,094
- 土砂災害が発生する危険箇所の「警戒区域」指定に向けた基礎調査の推進…………… 921
- 河川堤防の点検及び予防修繕の充実による事前防災対策の強化…………… 639
- 地震から命を守るための住宅の改修や減災対策への支援……………16

【県民・事業者の防災意識の向上】

- 女性防災士の増加に向けた女性防災士育成セミナーの開催…………… 6
- 地域における防災学習の展開とアクションプランの策定……………29

【県や市町村の災害対応力の強化】

- 避難所への電源供給可能な起震車や衛星通

信機器等の整備…………… 111

- 災害発生時の迅速な避難や円滑な避難所運営に向けた防災アプリの導入……………43
- 災害時を想定した新たなオンライン診療モデル事業等の実施……………14

【医療提供体制の充実】

- 修学資金の貸与定員拡充や勤務環境改善支援等による医師・看護師確保対策…………… 963
- 奨学金返還資金の貸与等による病院薬剤師確保対策……………11

【安心して生活を送ることができる環境づくり】

- 低所得世帯を対象とした冬の灯油購入費等への支援…………… 147
- ひとり親家庭への支援（米提供、ヘルパー派遣、資格取得、学習支援、相談窓口等）… 915
- こどもの居場所づくりのためのこども食堂設置への支援等……………15

【自然と環境を守る持続可能な地域づくり】

- イノシシ・クマ等の被害防止体制や新たなモニタリング手法の検討等……………58
- 野生鳥獣の生息環境管理、防除、捕獲を組み合わせた被害防止対策…………… 324

4. 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援

【生活者への支援】

- 再エネ設備等（太陽光蓄電、木質バイオマスストーブ等）導入への支援……………89
- 省エネ家電買換え（県内事業者からの購入で30%分ポイント等進呈）……………80
- 県立学校の給食において質と量を維持するための保護者負担軽減に向けた支援……………21
- 防犯用品購入キャンペーン（迷惑電話防止機能付き電話機、防犯カメラ等）……………21
- 市町村が取り組むプレミアム商品券等発行事業への支援【12月補正】…………… 1,046
- 一般家庭等におけるLPガス料金の負担軽減への支援【12月補正】…………… 645

○ひとり親世帯への県産米の追加提供
【12月補正】 ……………68

【事業者等への支援】

- 医療機関の物価高騰への支援…………… 204
- 社会福祉施設の物価高騰への支援…………… 334
- 特別高圧で受電している中小企業等の電気料金高騰への支援……………41
- 地域の移動手段確保のための乗合バス事業者への支援……………20
- 運行維持のための地域鉄道事業者への支援…………… 2
- バス、タクシー及び地域鉄道事業者が実施する利便性向上等の支援……………71
- バス及びタクシー事業者が負担する従業員の二種免許取得費用への支援…………… 5

- 空港の利用拡大及び県内の観光消費喚起に向けた航空会社の取組みへの支援…………… 9
- 物流維持のためのトラック運送事業者への支援…………… 248
- 物流等の担い手となる人材確保のための大型免許等取得費用への支援……………11
- 鉄道へのモーダルシフト促進のための貨物利用運送事業者の輸送費用への支援…………… 8
- 施設園芸農業者の燃油価格高騰への支援…86
- 畜産農家の飼料価格高騰への支援…………… 569
- 漁業者の燃油・資材価格高騰への支援……………33
- 水産物大型冷蔵庫・製氷工場の電気料金高騰への支援…………… 3
- 放流用種苗生産団体及び内水面養殖業者の飼料価格・電気料金高騰への支援…………… 7
- きのこ生産施設の光熱費・生産資材等価格上昇への支援……………25

予算委員会での質問

この度の議会で○地方分権の推進について○県庁職場の非正規の解消対策○公務災害補償基金山形県支部の人員の充実について○教育職員の正規職員の充足率の引き上げ等について質問を行いました。

特に教員の配置につきましては、年度当初から欠員が生じている事もあって、正規教職員の充足率を上げる対応を指摘させていただきました。生徒数



が毎年変動することもあり100%の充足率は無理にしても、現在の充足率（小中学校が93.5%、高校が92.7%）を高めることが大切と考えます。

●総務委員会における審議●

これからの県政で留意して進めなければならない事として、大型事業〔米沢トンネルや飛行場の滑走路延長、博物館やスケート場の建設等〕があり、優先順位を決めて進めていくことが大切と考えます。高橋元知事の時代に、県民文化ホール建設を断念した事がありました。人口減少が進む中で、選択と集中が求められており、その事も審議の中で話させていただきました。

新年度から任務が新しくなりました。県政に対しまして声を寄せてください。

常任委員会…文教公安委員会委員

特別委員会…こども支援・若者定着対策委員



皆様方からの県政に対するご意見をお待ちしております。TEL・FAX 023-643-4847

高橋啓介ホームページ <http://www.keisuke-t.com>

県議 高橋啓介 検索

